

下肢血管内治療(EVT)2泊3日を受けられる方へ

《クリティカルパス/入院診療計画書》

ID	氏名	様
病棟	主治医	様 主治医以外の担当者

月日 項目	入院日	入院2日目《治療前》	入院2日目《治療後》	退院日
	(/)	(/)	(/)	(/)
・目標 ・看護	不安なく入院生活が送れるよう援助します。	不安なく治療を受けられるよう援助します。 	合併症を起こすことなく経過できるよう援助します。	退院後の注意点が理解できるよう説明します
・投薬	普段内服されているお薬を確認させていただきます。 お薬手帳があれば持参してください。			内服薬の説明があります。 (次回受診日までの分を確認します) 
・注射		点滴が開始になります。 		日中、点滴を抜去します。
・処置		剃毛を行います(上腕、鼠径部、大腿) 上腕・橈骨・大腿・足背動脈拍動、左右差の確認、胸部症状の有無、バイタルサイン測定などを行います。	バイタルサイン・胸部症状の観察を行います 12誘導心電図測定を行います	医師が、穿刺部の処置・観察・安静解除を行います。
・検査		検査中、ご家族の方は病室・ラウンジでお待ちください。 上腕穿刺・・・車椅子で検査室にご案内します。 検査後は、トイレまで歩行可能です。  鼠径穿刺・・・車椅子で検査室にご案内します。 検査後はストレッチャーでお迎えにいきます。 医師の処置まではベッド上で安静になります。 尿の管を留置します。		血液検査・レントゲン・心電図検査・四肢血圧検査があります。   医師の診察後、病棟内歩行可能となります。
・食事		昼食から食事ができます。 検査開始が午後1番目の場合は昼食は絶食になります。 飲水は可能です。 ※特別な栄養管理の必要性 (□あり / □なし)	検査終了後から食事可能です。 	
・安静度 ・排泄		病棟内でお過ごしください。	鼠径の場合は、翌朝まで床上安静です。 ベッド上でお過ごしください。	穿刺した部位は、翌日までなるべく安静にしてください。 鼠径部の場合は、医師の診察後歩行可能です。
・説明 ・その他	病棟看護師より、入院時オリエンテーションがあります。 検査同意書などの書類を確認します。 不安な事があれば看護師に声をかけてください。 	心カテオリエンテーション(カテ室看護師)	安静の必要性・時間について説明があります。 医師より、検査結果の説明があります。 	退院後の生活や、次回の外来について看護師より説明があります。 お大事にしてください。 

※上記内容について、患者さんの状態により変更が生じる場合があります。

ご署名(本人・家族)